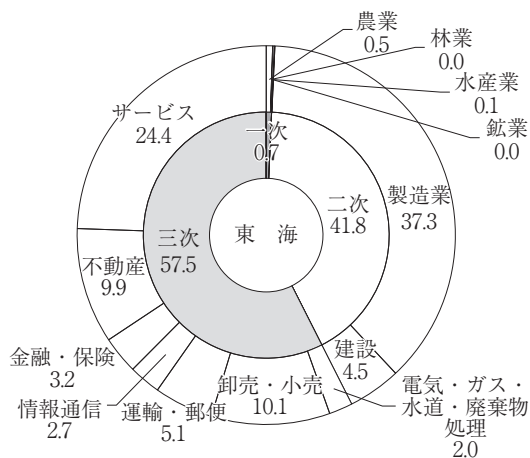


V. 東海財務局

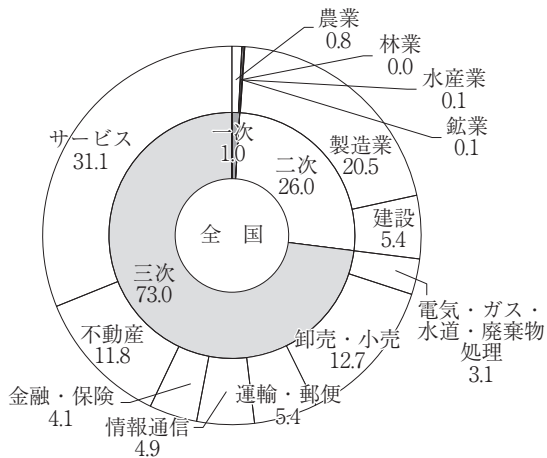
1. 東海地方の経済構造

東海地方の全国県民所得シェアは12.3%。東海4県の主要経済指標の全国比が概ね12%前後となっていることから、一般に東海地方は「一割経済圏」と呼ばれている。経済構造は第2次産業のウェイトが他の地域と比較して突出して高いのが特徴で、自動車・同部品が代表的な産業である。

(1) 経済構造



資料：内閣府「平成29年度県民経済計算」



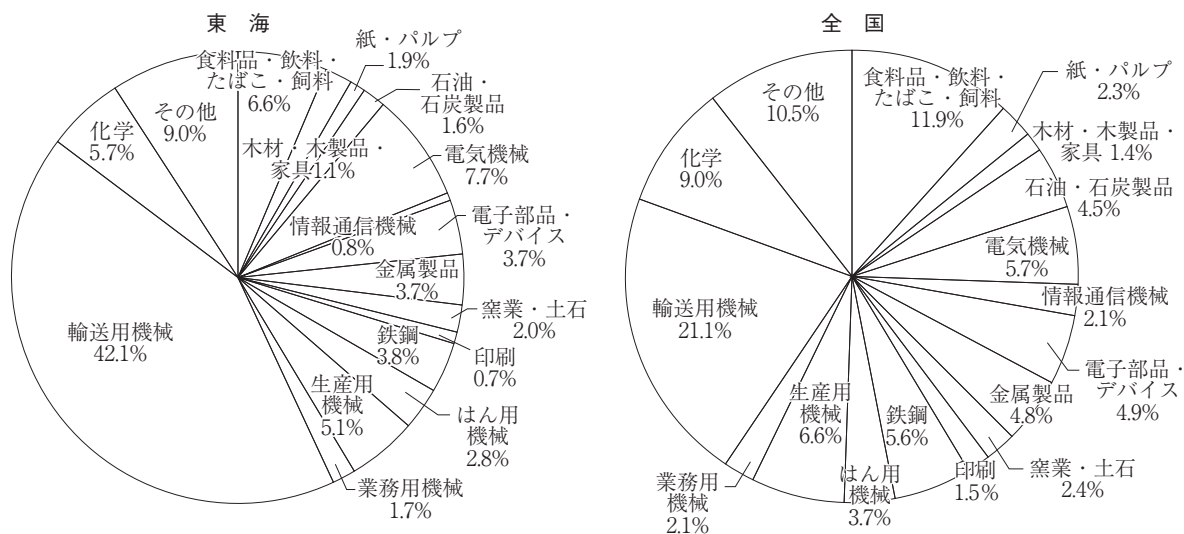
資料：内閣府「国民経済計算年報（令和元暦年）」

(2) 県民所得の各局別ウェイト

北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	福岡	沖縄
3.4	6.0	44.0	2.3	12.3	15.1	5.3	2.6	3.5	4.9	0.8

資料：内閣府「平成29年度県民経済計算」

(3) 産業別構造



資料：経済産業省「2019年工業統計調査」

(注) 端数整理の関係で構成比の計があわない場合がある。

2. 管内の主要産業分布図



3. 特色ある経済指標

管内の主要経済指標を全国比で見ると概ね12%前後となっている。こうしたなか製造品出荷額は全国に占める割合が高く、製造業の動向が域内経済に与える影響が大きいものとなっており、自動車をはじめとして全国シェアの高い品目も多い。また、輸出入通関実績で見ると、輸入に対して輸出の全国シェアが高くなっている。